事業所 グループホーム夢ほーむ

目標達成計画

作成日: 令和 3年 1月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	49 (18)	利用者の重度化やコロナ禍で日常的な外出が 困難な状況になっている。	一人ひとりの希望にそって日常的な外出の 機会を増やす。	天気の良いには日光浴や、敷地内、近隣へ散 歩に出掛けるなど支援に努める。	1ヶ月
2			一日一回以上は外気にふれる機会を設け る。	お墓参りが出来ない方には敷地内のお地蔵様 にお参りしていただく。	1ヶ月
3				コロナ禍で外食や買い物等できない状況であるが、個別にドライブを計画し外出の機会を作る。	3ヶ月
4	10 (6)	家族が来訪した際に困っていることや不安なこと、要望等について遠慮があり、意見等、職員に伝える事ができないのではないか。	ご家族が遠慮なく職員に意見等話すことが できる。	ご本人の健康面、医療面、日常生活の様子などご家族に報告する際、困っている事、不安なこと要望等について伺い、職員に話すことができる機会を作るよう努める。	6ヶ月
5					ヶ月